

① 岐阜県との共催で 「恵みの森づくりフォーラム2013」を開催

- 5月12日(日)中津川市蛭川の「蛭子座」で開催
県内外から約500名が参加
- 豊かな森林とその源である清流をどのようにして守り育て、次世代につないでいくか、その方策を探り広く発信
- 主な参加者: 坂本龍一氏(音楽家、モア・トゥリーズ代表)
涌井史郎氏(県立森林文化アカデミー学長)
草野満代氏(フリーアナウンサー)



満席の会場内の様子



オープニングの
地歌舞伎「白浪五人衆」

② 「恵みの森づくり推進モデル事業」の実施

- 会員が連携し、木材生産から製品の企画、加工までを一体的に行うモデル事業を実施
- コンソーシアム内にプロジェクトチームを立ち上げ、障がいのある方、高齢の方を対象としたリハビリ器具や木のおもちゃ4品を製作



NIGIKKO
(手に持つ動作を補助します)



もりもり玉ころがし
(ボードゲームです)



君も鵜匠だ「鮎取りゲーム」
(鵜を操作し鮎を釣り上げます)



カラコロBOX
(美しい音色の出る箱椅子です)

※プロジェクト参画会員

加子母森林組合、自然共存探究会、森林たくみ塾、 トヨタ紡織(株)
(有)根尾開発、森のなりわい研究所



③ 日本最大級の環境展示会 「エコプロダクツ2013」に出展



連日盛況な会場の様子

- 12月12日(木)～14日(土)に東京ビッグサイトで開催された「第15回エコプロダクツ2013」にブースを出展
- コンソーシアムの活動状況をPRするとともに、森の恵みの代表である岐阜県産材でつくった木のおもちゃを体験展示



パネルなどでコンソーシアムの取組みを紹介



森の恵み「ぎふの木のおもちゃ」で遊ぶ子どもたち

④ 勉強会の開催

- 恵みの森づくりに関する知見を広めるため、森や木など様々な分野の講師を招き、勉強会を開催

4月15日(月)第6回勉強会

講師:岐阜大学応用生物科学部助教 安藤正規氏

テーマ:「身近な野生動物と人間の関わり」

6月26日(水)第7回勉強会

講師:岐阜県立森林文化アカデミー准教授 柳沢直氏

テーマ:里山の自然と利用について

11月7日(木)森の恵みを巡り学ぶ現地研修会

- ・第8回全国植樹祭開催跡地(揖斐川町谷汲)
- ・淡墨桜公園(本巣市根尾地内)
- ・(有)根尾開発施業現場(本巣市根尾地内)



和傘には里山から
生産されるエゴノキが
必要不可欠
(第7回勉強会)



広葉樹施業の課題や
問題点を議論
((有)根尾開発社有林)